

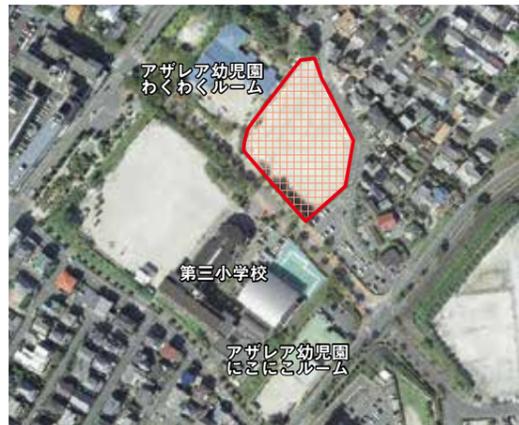
平成27年度事業の目玉

アザレア幼稚園新築工事

7億5000万円

全国的に少子化が危惧される中、須恵町では、就学前児童が増加傾向にあります。保育所待機児童も年々増加していることを受け、アザレア幼稚園を現在よりも規模拡大し、山の神グラウンドに新築します。

新園舎は、RC造り2階建て、延床面積約2780㎡で、平成28年度中に開園予定です。(27年度・28年度の2カ年事業)



建設予定地（山の神グラウンド）

旅石～乙植木線舗装改良工事

3750万円

町道旅石～乙植木線は、須恵町と粕屋町を連絡する幹線道路の一つで、九州自動車道に沿って伸びています。

大型車の通行量が多く、舗装の破損が発生しているため、安全で円滑な交通を確保できるように、舗装改良工事が行われます。



プレミアム付き商品券発行事業

900万円

国の交付金を活用して、消費者の生活支援、地域や商店の商業活性化を図るため、須恵町商工会が発行するプレミアム付き商品券のプレミアム率分（20%）および事務経費を助成する事業です。

商品券は、平成27年7月12日から販売予定です。



商品券のポスター（イメージ）

中学校ランチサービス

3040万円

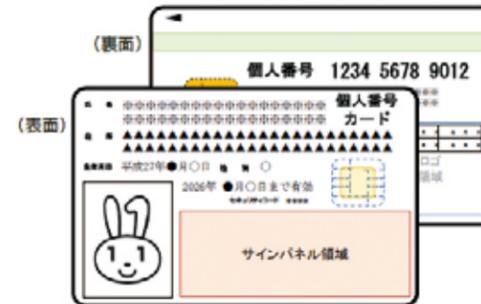
子育て支援策の一つとして希望者に弁当を提供するランチサービスが5月11日から始まります。

望ましい食習慣や食生活を改善する力を育むことを目標に、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく、おいしく安心安全な弁当が提供されます。

1食あたりの自己負担額は270円です。



メニューの一例



個人番号カード（イメージ）

社会保障・税番号（マイナンバー）制度

2397万円

複数の機関に存在する個人情報をもとに同一人の情報であることを確認を行うための基盤であり、住民票を有する全ての方に一人ひとりの番号を付して、社会保障・税・災害対策の各分野で活用されます。

平成27年10月から個人番号通知が開始、平成28年1月から希望者に個人番号カードが交付される予定です。

地方版総合戦略策定

1000万円

- ・急速に進む少子高齢化に対応
- ・地方の人口減少に歯止め
- ・それぞれの地域で住みよい環境を確保
- ・将来にわたる活力ある社会の維持

これらを目的に、今後5カ年の目標や基本的方向、具体的施策をまとめた「地方版総合戦略」を策定するものです。

胃の健康度チェック事業

100万円

血液検査で『ピロリ菌の有無』と『ペプシノゲンの量』を測定し、胃の粘膜の健康度をチェックします。

40歳～70歳の5歳刻みの方を対象に、胃の病気になりやすい状態であるかどうかを調べる検査で、胃がん検診とセットで受けていただく事業です。